

2015 年 10 月吉日

上田高校 65 期の皆さま

50 周年記念誌編集担当:上原 昇(2 組)

前略 皆様もご存じのとおり、来年は我々が母校を卒業して 50 年を迎えます。

同期会として、節目の 50 周年を記念していくつかの企画を検討しています。

その一環で、同期会やクラス会などの活動を 1 枚の DVD にまとめた記念誌の発行を準備しています。記念誌の内容は現在関東同期会が運営している「65 期ホームページ」(HP)の情報を活用しますが、新たに皆さまから記念誌向けに投稿をお願いすることとなりました。なお、記念誌 DVD は来年 9 月 17 日に開催予定の同期会で出席の皆さんに配布する予定です。

就きましては、以下の要領を一読の上、投稿にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

草々

【投稿の要領】

1. 記念誌の内容は ①クラス別名簿(住所録) ②クラス別写真集 ③同期会 ④クラス会 ⑤各種同好会等の様子を文字、音声、映像で組み合わせ DVD 化する。
2. 記念誌に投稿欄を設け、50 周年に因んだ投稿を 50 篇特集掲載する。
3. 投稿内容は自由ですが、決められた「お題」、「キーワード」をタイトルか本文に入れること。(「お題」、「キーワード」は 50 周年に因み、「5」または「50」で、5 年、50 年、50 歳、5 回、50 回等々)
4. 字数は原則 1,200 字(タイトル、氏名は除く)までとする。長い文章のカットや不適切な表現は編集することをご了解ください。
5. 文章だけでなく必ず写真か資料を添付してください。(顔写真でも可)  
この際、高校時代の貴重なモノ(資料や本など)を紹介ください。  
(写真等は返却しますが、念のためコピー等の保存をお願いします。)
6. 投稿数は 50 周年に合わせ、50 篇としますが、50 篇を超えた場合も掲載を考えます。
7. 締め切りは来年 3 月末とします。(ただし、早い方を優先します)
8. 投稿していただいた方には、謝礼として、特製信州上田ロゴマークピンバッジ(馬場雄二氏デザイン)をお送りします。
9. 字数の参考に、私(上原)の文章を添付・同封します。(約 960 字です)
10. 送り先と方法は、上原あてに、郵送か PC メールでお願いします。

上原住所:〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町 1-190-2-A-208

PC メールアドレス: n-uehara0816@spa.nifty.com

以上

次ページにサンプルを添付

【例:約 960 字】

卒後 50 周年記念投稿

上原 昇 (2 組)

### 「記録に宿る記憶」

子供の頃から好きなことの収集癖、記録癖があったようだ。  
今、手もとに小学生時代の Notebook が何冊か残っている。  
そこには当時の信毎スポーツ欄から転記したと思われるプロ野球、大相撲、スケート大会などの成績や記録が細かく書かれている。  
書棚には、プロ野球の選手名鑑が昭和 37 年から平成 27 年まで 50 数年間、途中何年か欠落しているもののずらりと並んでいる。昭和 37 年版はベースボールマガジン 3 月号の付録で、表紙はセの長嶋とパの野村が飾っている。(写真 1 参照)  
長嶋は入団 5 年目を迎え絶好調の時代である。古い選手名鑑をみていると小中学生時代の記憶が蘇ってくる。

小学生の頃、当時住んでいた武石村から上田の親戚に遊びに行くのが楽しみだった。  
伯母さんに近くの映画館(通称「電気館」)に連れて行ってもらえるからだ。  
50 年以上前の記憶はおぼろげだが、「明智小五郎と怪人二十面相」、「赤胴鈴之助」といった映画をみせてもらった。  
高校時代、上田市には 6 つの映画館があったことはご存知の人が多いと思う。  
洋画系のニューパール、東宝系のテアトル、東映系の電気館、松竹・大映系の上田映劇、日活系の中劇、メジャー以外の洋画系の東横の 6 館である。因みに現存しているのは映劇のみで、その映劇も映画上映は殆どされていないと聞く。  
高校時代から映画鑑賞がすっかり趣味となり、この頃からみた映画情報は全て記録している。(映画館でみたものしか記録していない)  
その記録を確認したら、今日までに邦画 1,115 本、洋画 590 本、計 1,705 本みている。  
かなりの量になる映画関係の資料や記録には、半世紀の記憶が詰まっている。

もうひとつの趣味のゴルフは、入社後すぐに始めたのでキャリアはかれこれ 40 年となる。  
ゴルフ関係での収集は、これまでプレイしたスコアカードを全て保有していること。  
大半のゴルファーは成績の良い時などはスコアカードを持ち帰るが、捨ててしまうことが多いと思う。10 冊ほどのクリアファイルに収められたカードはこれまでに 956 枚となった。  
昔のスコアカードをみると、その時一緒にプレイした人の顔が思い浮かぶ。  
あと 2,3 年でちょうど千枚となるので、キャリア 50 年と合わせ是非とも達成したいものだ。  
(2015 年 10 月記)

【写真1】右 1962年プロ野球選手名鑑、左 2015年12球団全選手名鑑



【写真2】同期ゴルフコンペ“夏の陣14”で優勝した筆者(右)

